

うっしっしいー情報2018

7月市



豊岡農業改良普及センター

7月11日に行われましたセリ市全体の平均価格は、去勢が109万、雌が90万8千円でした。

普及センター調べ（税込価格）
（雄を除くため、JA公表数値とは異なります）

地域	去勢			雌			総計	
	頭数	DG	平均価格	頭数	DG	平均価格	頭数	平均価格
赤佐	12	0.828	944,370	10	0.849	891,216	22	920,209
篠山	7	0.941	1,090,491	3	0.803	895,680	10	1,032,048
丹波	26	0.935	1,115,266	23	0.847	871,278	49	1,000,741
朝来	10	0.984	1,118,988	6	0.827	871,200	16	1,026,068
播磨	19	0.951	1,066,131	12	0.854	881,640	31	994,715
美方郡	54	0.974	1,105,880	41	0.867	950,005	95	1,038,608
豊岡	18	0.974	1,070,160	11	0.867	887,858	29	1,001,011
養父	14	0.997	1,161,694	13	0.908	935,446	27	1,052,760
摂津・神戸	9	0.903	1,070,520	7	0.785	856,903	16	977,063
県北C	2	0.813	1,021,140	2	0.810	932,040	4	976,590
市場全体	171	0.951	1,089,651	128	0.856	907,698	299	1,011,758

7月市種雄牛ランキング

順位	種雄牛	去勢			雌			総計	
		頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均価格
1	丸宮土井	26	0.919	1,132,671	17	0.855	915,967	43	1,046,997
2	照忠土井	46	0.979	1,110,217	23	0.872	913,962	69	1,044,798
3	芳悠土井	25	0.985	1,102,594	26	0.877	984,171	51	1,042,221
4	丸明波	12	0.941	1,037,070	1	0.773	919,080	13	1,027,994
	総計	171	0.951	1,089,651	128	0.856	907,698	299	1,011,758
5	芳山土井	28	0.968	1,091,186	27	0.848	888,360	55	991,617
6	千代藤土井	18	0.926	1,058,820	16	0.832	860,085	34	965,298

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

ランキング種雄牛の育種価

	種雄牛	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留	脂肪交雑
1	丸宮土井	B → C	B	A+	A++	A+	A++
2	照忠土井	B	A+++	A	A+	A+++	A+
3	芳悠土井	A+ → A	A	A	B	A → B	A+++ → A++
4	丸明波	D	A++	D	A+ → A	A++	A+
5	芳山土井	A+	A++	A++	C	A+	A+
6	千代藤土井	A	A+++	D	A+ → A	A++	A++

北部農業技術センター提供 (育種価評価は平成30年1月現在)

哺乳期の子牛が栄養として利用できるもの

〇はじめに

子牛に、親牛と同じ飼料を与えてしまっていることはありませんか？
人間の感覚で、子牛に甘いものを与えたりしていませんか？
子牛と親牛では栄養的には全く別の生き物です。ましてや、人間と同じ感覚でいると消化性の下痢を誘発することがあります。
離乳までの3つのステージで子牛の栄養要求をイメージしましょう。

ステージ1: 生後1週間未満

■ 栄養として利用できるのは乳だけ

〇子牛の栄養要求の変化

この時期の子牛は、乳由来のタンパク質や乳に含まれる乳糖、グルコースとガラクトースのみを栄養的に利用できます。

乳や乳由来以外のタンパク質(例えばふすまや大豆粕)は利用できません。
追加哺乳するときに代用乳に砂糖を混ぜていませんか？

砂糖(しょ糖)を代用乳に混ぜて給与した場合、子牛は小腸からしょ糖を構成するフルクトースを吸収できないため消化性下痢の原因になります。

ステージ1の飼養管理ポイント

- ◎ 乳(代用乳)以外のタンパク質(ふすまなど)や炭水化物(砂糖など)を与えない
- ◎ 母乳が少ない場合は確実に追加哺乳を行う

生後1週間後は、ほ乳期用配合飼料を与え始める時期です。

子牛が、飲んだ乳は、第2胃の食道溝反射により第4胃に直接入ります。第1胃に入るではありません。第4胃で酸と凝乳酵素で固まってタンパクと脂肪のカード(カッテージチーズのような状態)が形成されます。カード形成に伴い、ホエイ(液状部分: ホエイタンパク、乳糖、ミネラル、ビタミンを含む)が小腸に流入して消化吸収されます。

一方、飼料と水は第1胃に入り、バクテリアの発酵を受けます。発酵により有機酸ができます。有機酸を牛は第1胃から吸収してエネルギーとして利用します。発酵のためには、配合飼料1kgに対して4kgの水が必要です。

乳や乳由来以外のタンパク質(例えばふすまや大豆粕)はまだ利用できません。

ステージ2: 生後1週間から3週間

■ 主な栄養: 乳

■ ほ乳期用配合飼料(人工乳)は子牛をならすために給与する

■ 乳は→第4胃に入り、小腸以下で消化吸収

■ 飼料と水は→第1胃に入り、発酵して有機酸として吸収

ステージ2の飼養管理ポイント

- ◎ 子牛の栄養摂取の基本は、乳(母乳・代用乳)
- ◎ ほ乳期用配合飼料(人工乳)のならし摂取には、確実な飲水が必要

ステージ3: 生後3週以降

■ 主な栄養: 乳

■ ほ乳期用配合飼料が第1胃を作る

■ 粗飼料は子牛の欲求を満足させる

ために与える

出生後3週間を過ぎると乳や乳由来原料以外の飼料(例えば、大豆粕、ふすま)のタンパク質もタンパク質全体の50%までは利用できるようになります。ほ乳期用配合飼料の採食量が増えるにつれて第1胃が発達してきます。

まだ、この時期には、大量のデンプンや砂糖に含まれるフルクトースを利用することはできません。

乾草(粗飼料)が第1胃を成長させるものではありません。第1胃を成長させるのは、配合飼料と水です。

ただ、子牛は粗飼料の繊維を食べたい欲求が強いので、少量(200g/日)の乾草を与えます。乾草を食べ過ぎると、ほ乳期用配合飼料の摂取が制限され、成長が抑制されます。

ステージ3の飼養管理ポイント

- ◎ 子牛の栄養摂取の基本は、あくまでも乳(母乳・代用乳)
- ◎ 第一胃の成長のためにほ乳期用配合飼料(人工乳)の積極的な給与と飲水確保

〇草の本格的な利用は、離乳以降 出生後数週間を過ぎてから粗飼料は栄養的に利用できるようになりますが、本格的な利用は離乳以降の第1胃が急速に発達してからになります。